



“moodle (ムードル)”の使い方

『ユーザID・パスワード、多要素認証の設定について』が手元に届いた方は、すぐにmoodleにログインして、学修をスタートさせましょう。



ご入学おめでとうございます

この度は、京都産業大学法学部へのご入学、おめでとうございます。

新入生の皆さんは、キャンパスでの新生活を心待ちにしていたことと思います。

私たち教職員も、真理館にて新入生の皆さんをお迎えすることを楽しみにしていました。



ご入学おめでとうございます

異例のスタートとなりましたが、皆さんが法学部での学びをスムーズに始められるよう、私たちは、全力でサポートします。

法学部での学びは、「プレップセミナー」から始まります。

まずは、PCやスマートフォンを使って、moodleにある「プレップセミナー」のコースにアクセスしましょう。



学習支援システム “moodle (ムードル)”の 使い方

—スマートフォンの場合—



1. moodle (ムードル) にログイン

- 本学のHP (<https://www.kyoto-su.ac.jp/>) を開きます。
- ページ右上の人型のマークをタップし、「在學生の方」をタップします。

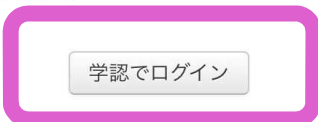


1. moodle (ムードル) にログイン

- 右下にあるmoodleのバナーをタップ
- 「学認でログイン」をタップ



学習支援システム
moodle

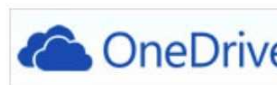


ボタンを押してください
---を利用するための留意点



HOME > 在学生の方へ

- 授業・履修について
- 学費・経済支援
- 学生生活支援
- その他の在学生向け情報



1. moodle (ムードル) にログイン

- 学部生のユーザIDは、「g2 (学生証番号)」で表されます。
- 「g2 (ジー・ニ)」に続いて、6桁の学生証番号を入力してください。
- パスワードは、入学後に配布された『ユーザID・パスワード、多要素認証の設定について』に書かれている初期パスワードを入力してください。
- パスワードは「POST」の「利用者の設定」で何度でも変更できます。



1. moodle (ムードル) にログイン

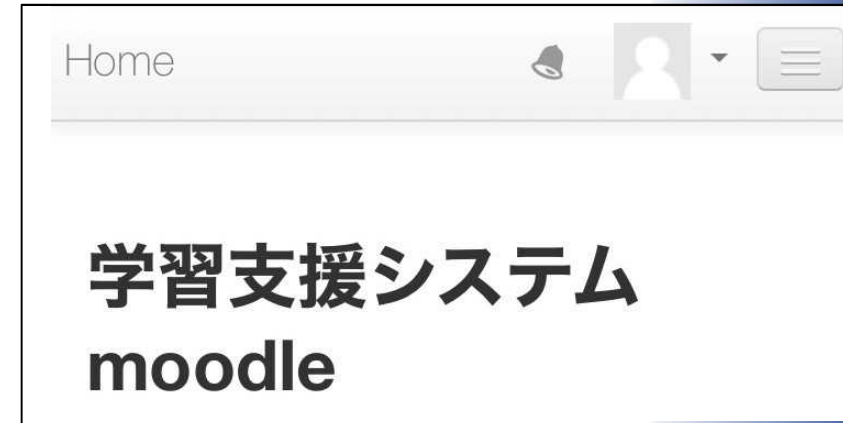
- 大学から配布されたユーザIDとパスワードを入力し、「ログイン」をタップ

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying "AA" and "gakunin.kyoto-su.ac.jp". Below the address bar is the Kyoto Sangyo University logo and the text "京都産業大学 KYOTO SANGYO UNIVERSITY" and "学認システム". The login form consists of two input fields: "ユーザID" (User ID) and "パスワード" (Password). Below the password field is a "ログイン" (Login) button.

2. プレップセミナーのコースを探す



- ログインできました。
- 画面を下にスクロールして、「ナビゲーション」の欄にある「マイコース」一覧から「プレップセミナー」を探しましょう。





2. プレップセミナーのコースに入る

- プレップセミナーは、月曜日から金曜日まで1限に複数クラスが開講されています。
- どのクラスの配属になるかは、自動的に決められています。
- 例えば、月曜日1限のクラスに配属されている場合、moodleでは次のように表示されます。

【春学期月1】プレップセミナー

2. プレップセミナーのコースに入る



- 各クラスのコースは、それぞれの担当教員が運営しています。
- コースには、担当教員からのメッセージや授業内容の指示が表示されています。
- 対面授業ができない期間は、このコースに示される内容に従って、受講してください。
- 対面授業が始まっても、プレップセミナーでは課題提出などにmoodleをよく使います。

2. プレップセミナーのコースを使う



- 具体的な使い方は、プレップセミナーで学びます。
- 分からないことがある場合は、「moodleについて【学生用案内】」の学生用マニュアルを参照してください。

https://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/e_learning/moodle/index.html

キャンパスでの学びを楽しみに



法学部での学びは、今のような難局に必ずや役に立ちます。

まずは、「プレップセミナー」のコースにアクセスし、学習をスタートさせましょう。

教職員一同、皆さんとお会いできる日を心から楽しみにしています。